

平成23年度 府立東舞鶴高等学校 学校経営計画（計画段階）

No. 1

学校経営方針（中期経営目標）	昨年度の成果と課題	本年度学校経営の重点（短期経営目標）
<p>☆舞鶴地域の公立高校として、地域に根ざした教育活動を推進し、「文武両道」の学校づくりを目指す。</p> <p>1 学習指導・進路指導・生徒指導の3つを一体的にとらえ、生徒一人一人にきめ細かい丁寧な指導を行うことにより学力を向上させ、希望進路を実現させる。</p> <p>2 生徒一人一人が家庭・地域社会で認められ、学校生活の様々な場で成就感・達成感を持てる学校を目指す。</p>	<p>（成果）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研究授業の実施、生徒による授業評価、生徒の学力実態の把握等に取り組み、授業改善をおこなった。 ・国際教育の推進、社会人講師の活用等、本校らしい取組ができた。 ・生徒指導に関しては、分掌と担任が連携して事象に対応し、学期を経る毎に基本的な生活習慣の確立を図ることができた。 ・進路指導に関しては、積極的に進路情報を提供するとともに、保護者とも連携しながら粘り強く指導をしたことにより進学・就職ともに成果をあげることができた。 ・中学校へは幾度となく足を運び、本校の教育内容について説明をおこない、理解を得ることができた。 <p>（課題）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本的な生活習慣や家庭学習習慣の確立等を高める取組 ・進路を見据えたキャリア教育の推進 ・生徒募集に繋がる取組の活性化 	<p>1 地域から信頼される学校づくり</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 授業改善、教科指導力の向上に取り組み、生徒の学習意欲を向上させる。また家庭での学習時間を増やす取組を充実させる。 (2) 家庭訪問等により、家庭との連携を強め、生徒一人ひとりに丁寧な指導を行う。 (3) 生徒の目的意識を明確にし、3年間を見通した計画的・系統的な進路指導を推進する。特に入学当初からのキャリアプランを構築し進路未決定者をゼロとする。 (4) 社会生活に必要なモラルを意識させた生徒指導を推進するとともに社会に貢献するボランティア精神を育成する。 <p>2 特色ある学校づくり</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 国際教育・読書活動の推進など本校の特色ある取組を一層充実させる。 (2) 人権尊重の精神の育成、規範意識の向上に取り組む。 (3) 部活動において昨年度を上回る実績を目指して競技力を向上させる。 <p>3 中学生に選ばれる学校づくり</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 出前授業等により中高の連携を図るなど、本校の学習について知ってもらう機会を作る。 (2) 「きらり東舞」を含む広報紙の発行数を増やし、広報活動や生徒募集の取組を一層強化する。

評価領域	重点目標	具体的方策	評価	成果と課題
信頼される学校づくり	<ul style="list-style-type: none"> 教科指導力向上のための研究授業の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 自他教科の研究授業の参観を行い、教科の専門性を生かしながらも枠を超えて教師の指導力の向上を目指す。 新規採用教師の研究授業を1人1回以上参観し、改善アドバイスにより、全体の指導力の向上を目指す。 		
	<ul style="list-style-type: none"> 生徒の学習意欲を高め学習時間を増やす取組 	<ul style="list-style-type: none"> 土曜学習を実施し、授業だけでは不足しがちな応用的な内容にも取り組み、模試での偏差値UPを目指す。 週末課題を実施し、週末家庭学習時間の定着をはかる。 		
	<ul style="list-style-type: none"> 効果的な進路情報の提供 	<ul style="list-style-type: none"> 進路情報をHR、進路指導室前、教室前廊下などへ掲示することにより、生徒へ効果的に情報提供する。 Fine System の活用を積極的に促し、各生徒に応じた進路指導を担当が行う環境を整える。 		
	<ul style="list-style-type: none"> 進路意識の向上と希望進路の実現 	<ul style="list-style-type: none"> 生徒向け進路別ガイダンスと保護者向け進路説明会を適切な時期に開催し、将来の進路に対する関心を促す。 就職補講を通して、就職・公務員対策を充実させるとともに、生徒の適性・希望に応じた就職指導を徹底する。 AO入試、推薦入試に向け、小論文指導及び面接指導を全教職員で分担して行う。 		
	<ul style="list-style-type: none"> 基本的な生活習慣の確立と規範意識の向上 	<ul style="list-style-type: none"> 挨拶運動をはじめ、旬間的な取組を年間通して実施する。また、服装・頭髪点検を継続的に実施する。 通学路、校門等での交通安全、遅刻指導を実施する。 		
	<ul style="list-style-type: none"> 特別活動、部活動の充実 	<ul style="list-style-type: none"> 生徒会本部役員を中心とした生徒の自主活動や生徒の自発的なボランティア活動をサポートする。 広報活動に努め、部活動を活性化させ加入率を高める。 		
	<ul style="list-style-type: none"> 学年団との連携強化 	<ul style="list-style-type: none"> 学年団との連携を密にし、生徒の実情に合わせた指導を心がける。また、学警連携を推進する。 		
	<ul style="list-style-type: none"> 家庭との密接な連携と信頼関係の構築 	<ul style="list-style-type: none"> 些細なことにも気を配り、出来る限り家庭訪問や電話連絡を実施し、家庭との信頼関係を築く。 夏休みに三者懇談を実施する。また、家庭との情報交換を重ねることで生活指導や進路指導に役立てる。 		
	<ul style="list-style-type: none"> きめ細かな学習、生活、進路指導の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 欠席生徒に対して家庭への連絡を徹底する。 生徒との懇談を日常的、積極的に行い、家庭と連携して希望進路を実現させる。 		

評価領域	重点目標	具体的方策	評価	成果と課題
特色ある 学校づくり	<ul style="list-style-type: none"> 朝読書週間活動等を通して読書の定着を図る 	<ul style="list-style-type: none"> 朝読書活動等を充実させ、80%以上の生徒が図書館の本を借り、読書に親しむよう活動する。 		
	<ul style="list-style-type: none"> 高大連携等の取組を通して進路についての興味関心を喚起 	<ul style="list-style-type: none"> 大学と連携して出張講義等を実施してもらい、生徒の進路についての関心を深める。 JICA(日本国際協力事業団)への訪問、海外研修、講演会等を実施し、諸外国の生活、伝統、文化を理解させるとともに、自国の伝統、文化の理解を深めさせる。 		
	<ul style="list-style-type: none"> 人権意識の高揚と実践的態度の育成 	<ul style="list-style-type: none"> 人権教育部通信「Human Rights」を毎月1回発行し、人権教育活動の情報提供を行う。 人権週間を年間1回設定し、人権標語づくりなど全校的な取組を行う。 教職員研修会を年間2回実施し、教職員の人権意識を高める。 		
	<ul style="list-style-type: none"> 各種援護制度の紹介と活用 	<ul style="list-style-type: none"> 各援護制度を学期に1回程度、生徒にわかりやすく紹介し、援護制度の活用を図る。 		
	<ul style="list-style-type: none"> 学校全体のリーダーとなる人材の育成 	<ul style="list-style-type: none"> 運動部員集会を定期的で開催し、運動部員としての自覚を高め、校内外での言動を向上させる。 両丹大会や府大会での上位入賞を図るとともに近畿大会や全国大会に多くの部員が出場することで、学校全体に元気と活力を与える。 		
	<ul style="list-style-type: none"> 互いの切磋琢磨による競技力向上 	<ul style="list-style-type: none"> 中学生との合同練習会等を行い技術面の交流を図りながら中高連携を確立し、競技力の高い生徒が本校へ進学を希望するようにする。 		
信頼される 学校づくり	<ul style="list-style-type: none"> 中学生、地域に選ばれる学校づくり 	<ul style="list-style-type: none"> 地域の中学校を定期的に訪問し、本校の教育活動の具体的な情報提供を行い、理解を得る。 中学生や保護者の本校に寄せる期待、ニーズを的確に把握し、生徒募集に活かす。 中丹の高校で連携をとり、応募者の確保に努める。 		
	<ul style="list-style-type: none"> 体験セミナー等、学校公開の充実 	<ul style="list-style-type: none"> 事前の案内を綿密に行い、昨年度以上の参加者を目指す。 開催する学校公開行事の目的を明らかにし、中学生に参加しやすい取組を行う。 保護者向けの説明会を行い、本校への理解を高める。 		
	<ul style="list-style-type: none"> 広報の充実 	<ul style="list-style-type: none"> 学校広報誌「きらり東舞」の内容を充実する。 ホームページの更新をタイムリーに行い、また見やすいページの作成に努める。 		